

横浜市基地対策課 様

2024年1月31日

米軍基地「横浜ノースドック」に関連して以下、要請します。

平和と民主主義をともにつくる会・かながわ

代表 青島 正晴

横浜市鶴見区佃野町1-7深谷ビル1階

1 新部隊配備に関連して

1月17日、揚陸艇部隊が2月8日から運用を始めると発表されました。今冬に100人を配置し年内に280人の配置を終了するなどの新聞報道も見られます。横浜市としてこの部隊の具体的な活動内容などの情報を把握するようお願いします。

この部隊は沖縄海兵隊の「沿岸連隊」(昨年11月に新編)を支援するものになると懸念されます。横浜港が戦争に直結してしまい、攻撃対象になる可能性が高まると考えられます。横浜市として配備に反対する姿勢を明確にし、国や米国に中止を求めてください。

2 米軍輸送機「オスプレイ」の離発着について

昨年11月末の屋久島沖での米軍輸送機「オスプレイ」墜落事故には衝撃を受けました。墜落した機体は横田基地に所属する6機のうちの1機です。横田基地には一昨年・昨年と3機ずつの機体が「横浜ノースドック」経由で向かっています。墜落した機体は「横浜ノースドック」から横田基地にむけ離陸したものではありませんか？もし市街地に墜落していたら大惨事となるどころでした。横浜市として今後、一切「横浜ノースドック」での「オスプレイ」の離発着をやめるよう、国や米国に要請してください。

3 ヘリコプターの訓練飛行について

「横浜ノースドック」では米軍のヘリコプター「ブラックホーク」が飛来し、いわゆるタッチアンドゴーや夜間飛行などの訓練がしばしば行われています。「横浜ノースドック」は飛行場でもヘリポートでもありません。航空法で埠頭でのヘリコプターの離発着は禁止されています。事故が起こってからでは遅いです。すぐにやめるよう国や米国に要請してください。

4 ミサイル・弾薬などの爆発物の取り扱いについて

「横浜ノースドック」ではミサイル・弾薬などの爆発物の取り扱いが行われています。ハイマースの装填作業も行われていました。以前、横浜市は弾薬の搬入を行わないよう要請していたはずですが。これも事故が起こってからでは遅いです。すぐにやめるよう国や米国に要請してください。

5 PFASなどの調査について

「横浜ノースドック」でもPFAS(有機フッ素化合物)などの汚染がないか心配です。至急調査するようお願いします。

6 入港情報の改善について

横浜港の管理責任者として、民間の港湾施設の軍事利用にもっと注意をしてください。やり取り内容をより詳しく明らかにするようにして下さい。

7 事故対応について

「横浜ノースドック」や横浜港内などで米軍が事故を起こした場合、どのような対応を想定していますか？
横浜港の管理責任者として責任を持った対応をして下さい。

8 土地利用規制法について

「横浜ノースドック」が注視区域となることはありませんか？確認してください。

9 撤去要求について

「横浜ノースドック」は国際人道法の軍民分離原則に反して存在しています。市民の安全をはかるため、すみやかに撤去するよう国や米国に要請してください。